

長浜市立長浜南幼稚園

日時：2013年10月18日（金）13:30-17:00

2013年11月1日（金）9:00-16:00

場所：長浜市加田町 2727

神田山の麓にある長浜南幼稚園。自然に囲まれ、普段から神田山にお散歩に出かけたりしています。秋の自然を活かして3つのプログラムを考え、3歳、4歳、5歳と園のみんなと一緒に体験することができました。神田山のキャラクターぼぼちゃんに変身して、秋を体験！（対象：3歳児、4歳児、5歳児 計34名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

幼児自然体験型環境学習にあたって・・・

- 地球温暖化を「地球があたかくなっている」とだけ捉えていませんか？二酸化炭素など温室効果ガスが増え、地球がまるでダウンジャケットを着ている状況なのです。
- 滋賀の幼児自然体験型教室の元となったスウェーデンの幼稚園では、カップが常備され雨でも屋外で活動できるようにしたり、自然の循環に気づくような絵画が貼られ、常に自然体験が重視されています。



ループの良い所は、自然にグッと近づくこと。みんなで芝生の中に広がる世界にびっくりです。



目を閉じ、木に触れると、これまで同じものに見えていた木の特徴が、手の感触から伝わってきます。



普通の葉っぱが、研修後は一つ一つの特徴が見えてきて、大事な葉っぱになります。

ぼぼちゃんになろう！

神田山にいる「ぼぼちゃん」。運動会や季節の行事には必ずやってきたり、時々みんなの前に現れたり、幼稚園で引き継がれて、みんなが知っている神田山のキャラクターです。落ち葉や枝、どんぐりを引っ付けて、ぼぼちゃんに変身しよう。変身したら、森でダンス。運動会でも踊った「スマイル」のダンスで楽しみます。最後は、葉っぱのお母さんを探して、葉っぱと木のつながりに気づきました。



ぼぼちゃんの帽子と衣装を着て、いざ神田山ヘレッツゴー！。

落ち葉を拾ったよ。いろいろな色や形があって葉っぱって不思議だね。どんぐりを拾ったお友だちもいたよ。



ぼぼちゃんの服に貼り付けよう。秋の色の服になってきたよ



運動会でも踊った「スマイル」。ぼぼちゃんになって、神田山で踊るといつもと違うね。



どんどんどんぐり！

箱の中に入ったものをドキドキしながら触れた子どもたち。中身は「どんぐり！」。どんぐりをたくさん拾って、リス、クマ、キツネの袋に玉入れの要領で、競うように投げ入れました。また、どんぐりのお母さんの木を探して、その循環について知りました。



みんなの宝を宝箱に入れるよ！



どんぐりのお母さんの木に触れよう。どんな感じかな？ザラザラ、あったかい。

お腹がすいたクマさんに、どんぐりを食べさせよう！



どんぐりってどこにできるのかな？葉っぱの所にできるんだよ

神田山マップをつくろう

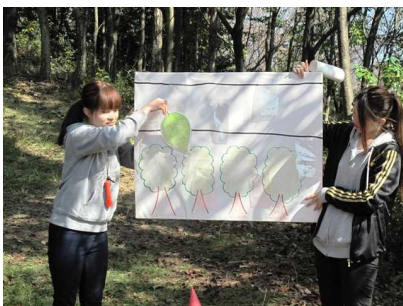
3つに分かれて、マツボックリ、どんぐり、キノコ、葉っぱ、枝などを拾った子どもたち。大きな紙に貼られた袋に入れて、3つの紙をつなげると。。なんと、神田山の地図ができあがりました。神田山の登りから頂上までどんな自然があるのか、これからの自然の変化にも対応できる神田山マップです。



どんぐりや落ち葉、マツボックリを拾おう！

拾ったのを袋に入れていこう

神田山マップが出来たよ！



プログラムを終えてのふりかえりから

- ・ 保育者があまり誘導せずにいることも大事。子ども同士で袋の入れ方や自然物の形を捉えて工夫を話していた。
- ・ 支援が必要な子どもが、集中して長い間どんぐりを探していた。この子に合った活動であった。
- ・ 状況に応じて臨機応変にプログラムを変更していくことの大事さを知った。